

「株式会社 Gachaco」の第三者割当による発行株式の引き受け および連結子会社化について

Honda は、本日、株式会社 Gachaco（ガチャコ 以下、Gachaco）が第三者割当を通じて発行する新株を引き受け（以下、本取引）、Gachaco を連結子会社化しました。

Gachaco は、2022 年 4 月に、ENEOS ホールディングス株式会社（代表取締役 社長執行役員：宮田 知秀）、本田技研工業株式会社（取締役代表執行役社長：三部 敏宏）、カワサキモーターズ株式会社（社長執行役員：金子 剛史）、スズキ株式会社（代表取締役社長：鈴木 俊宏）、およびヤマハ発動機株式会社（代表取締役社長：設楽 元文）の 5 社により、電動二輪車向けに共通仕様の交換式バッテリーのシェアリングサービス提供と、シェアリングサービスのためのインフラ整備を目的に設立されました。

設立以降、2022 年 10 月から東京を中心に電動二輪車ユーザーの会員が必要な時に充電済みバッテリーに交換でき、充電時間を待つことなく、効率よく利用することを可能にする Gachaco ステーションを設置し、法人利用を皮切りに都市部での実装を進めてきました。2024 年 1 月には個人向けサービスを開始し、誰もが充電時間や航続距離を意識することなく電動二輪車を利用できる環境の実現に向けて整備を進めています。現在は東京や大阪を中心にステーション網を拡大するとともに、脱炭素・循環型社会の実現に貢献する次世代エネルギーインフラの構築を推進しています。

Honda は、2050 年に Honda の関わる全ての製品と企業活動を通じたカーボンニュートラルの実現を目指しています。電動モビリティの普及においては商品ラインアップの拡大だけでなく、安心して使えるバッテリーの給電ネットワークの構築も重要な要素であり、その実現に向けて Gachaco は重要なパートナーであると考えています。今後さらなる電動モビリティの利用環境整備に向け、二輪車メーカーがその取り組みをリードすることが必要と考え、このたび Gachaco の株式を追加取得するに至りました。

Honda は、Gachaco がこれまで取り組んできた給電ネットワーク構築の加速に加えて、交換式バッテリーを採用した電動建設機械・機材ユーザーに向けたシェアリングサービスの拡大や、電動二輪車を多く運用する法人顧客の事業所内でのバッテリー交換ステーションのレンタル・保守管理サービスなどに取り組むことで、安心・安全に電動製品をご利用いただける環境を構築し、Gachaco の成長をリードしていきます。

■本取引の概要

引き受け株式の種類	株式会社 Gachaco 普通株式
引受株式数	340,000 株
払込み金額	340,000 千円
引き受け後の出資比率	47%

■Gachaco 概要

会社名	株式会社 Gachaco
所在地	東京都港区芝公園 2 丁目 8 番 2 号 THE CORNER 芝公園 4 階
設立年月	2022 年 4 月 1 日
代表者	代表取締役社長 廣瀬 正英
株主	本田技研工業株式会社、ENEOS イノベーションパートナーズ合同会社※、スズキ株式会社、ヤマハ発動機株式会社、カワサキモータース株式会社
事業概要	共通仕様バッテリー普及・利用拡大のためのバッテリー充電および交換ステーション運営

※ ENEOS ホールディングス株式会社は ENEOS イノベーションパートナーズ合同会社を通じて出資しています。



Gachaco ステーション